

6 次 産 業 化 推 進 整 備 事 業 実 施 計 画

記入例（農林漁業者団体の場合）

事業実施主体名	農業生産法人 株式会社 農林水産ファーム		
都道府県 市町村名	千葉県〇〇市		
実施要領（以下、該当する箇所を○で囲むこと）			
第4 事業実施主体	<input checked="" type="radio"/> 1 農林漁業者団体	2 食品産業事業者	
第5 事業内容	<input checked="" type="radio"/> 1 農林漁業者団体が自ら行う6次産業化の取組	2 農林漁業者団体等と食品産業事業者が連携して行う6次産業化の取組	
六次産業化法及び農商工等連携法			
事業計画における 事業名	完熟トマトを原材料に用いた加工品(ジュース、カレー)の商品開発、販売		

1 事業実施主体等の概要

(1) 事業実施主体の概要

記入例

法律の事業計画認定状況			
法律名	事業計画名	認定状況	認定(申請)年月日
地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律	総合化事業計画	認定済 申請中	23年〇月〇日
中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律	農商工等連携事業計画	認定済 申請中	年 月 日
(ふりがな)	(のうぎょうせいさんほうじん かぶしがいいしゃ のうりんすいさんふぁーむ)		
事業実施主体の名称	農業生産法人 株式会社 農林水産ファーム	代表者	役職名 代表取締役
主たる事務所の所在地	(〒 〇 〇 〇 - △ △ △ △) 千葉県〇〇市1-2-1	氏名	農林 太郎
		性別	男
		電話番号	〇△× - 〇〇 - 2100
		FAX番号	〇△× - 〇〇 - 0142
事業実施場所(住所)	千葉県〇〇市307	E-mail	〇〇〇〇@〇〇.〇〇.jp
		常時使用する従業員数	1 名
種類	株式会社	設立年月日	平成〇〇年〇月〇日
業種	農業	資本金(出資金)①	40,000千円
重複申請の有無	有・無	女起業家枠申請の有無	有・無
事業実施主体の概要	<p>当社は、千葉県〇〇市でトマトの施設栽培に取り組んでいた3戸の専業農家が、規模拡大と新たな事業展開を目的に平成〇〇年〇〇月に設立した農業法人です。法人化以前より、糖度の高い完熟トマトの生産にこだわり、首都圏の●●と契約販売を行うなど……。</p> <p>法人化を機に△△を増設し、現在の経営規模は、……。</p> <p>これまで〇〇中心の経営でしたが、実需者からの多様なニーズに応えるために、ミディトマトや□□を導入するとともに、今後は新たに加工分野にも進出し、……経営の多角化を目指しております。</p>		
事業実施主体の事業内容	<p>当社の経営内容は、トマト〇〇ha、キュウリ△ha、水稻●●ha、水稻の作業受託△ha、●●などの加工品製造に取り組んでおります。トマトにつきましては、減化学肥料、減化学農薬に取組み、県の特別栽培農産物の認証を受け……については県外量販店と契約栽培を行い、経営の柱として……規模拡大を図りながら……。</p> <p>今後は、●●、〇〇機械・施設を導入し、新たに△△の……営業担当として……マーケティング調査により、販路の開拓を行い……〇〇などの6次産業化を推進し……を目指します。</p>		
過去の類似関連事業の実績、実施内容等	平成19年度□□□□基金事業【〇〇市事業】…(トマトジュースの商品開発支援 補助金額37万円)		
事業実施主体又は、事業担当者の業績等	<p>当社の主力商品である〇〇〇〇の開発</p> <p>〇〇〇の為の△△△プロジェクトに3年間従事</p>		

事業担当者名 農林 花子

〇〇〇試験場と連携し、オンシツツヤコバチによる大敵利用防除技術を確立するなど.....を行っている。

構成員(出資者等)

氏名	性別	住所・所在地 (都道府県市町村名)	業種	事業実施主体における役職名	出資金②		備考
					出資金②	出資等比率②÷①	
農林 太郎	男	千葉県〇〇市	農業	代表取締役	25,000 千円	62.5 %	常
〇〇 〇〇	女	千葉県〇〇市	農業	取締役	5,000 千円	12.5 %	常
〇〇 〇〇	男	埼玉県〇〇市	農業	取締役	5,000 千円	12.5 %	常
〇〇 〇〇	女	千葉県〇〇市	農業	取締役	3,000 千円	12.5 %	常
〇〇 〇〇	女	千葉県〇〇市	農業		2,000 千円	7.5 %	常
					千円	%	
					千円	%	
雇用に関する目標 ※構成員に3戸以上の農林漁業者 を含まない団体のみ記載		申請時 (平成 年度)	1年度目 (平成 年度)	2年度目 (平成 年度)	3年度目 (平成 年度)	4年度目 (平成 年度)	5年度目 (平成 年度)
		人	人	人	人	人	人

- 注 1 「種類」の欄には、「農業協同組合」、「森林組合」、「漁業協同組合」、「株式会社」、「合名会社」等のほか、事業協同組合等にあつては根拠法に基づく正式名称を記入し、その他農林水産物の生産、加工等を営む任意団体及び農作業の共同化等を行う任意団体にあつては「任意団体」と記入すること。
- 2 「業種」の欄には、日本標準産業分類における業種を記入すること。(農業、林業、漁業、製造業等)
- 3 「事業内容」の欄には、定款又は規約等で定める事業内容の全てを記載すること。
- 4 本事業以外に国、その他公的支援が受けられる事業に応募の場合は「重複申請の有無」の欄で有を選択し申請中の事業名及び事業概要を記入すること。
- 5 女性起業家枠に応募の意志がある場合は「女性起業家枠」の欄に有を選択すること。
- 6 内は事業実施主体が農林業業者団体である場合のみ記入すること
- 7 「事業実施主体における構成員(出資者等)」の欄には、その全てを記入すること。ただし、構成員が法人の場合は、法人名及び代表者名を記入するとともに、該当する事項を記入すること(事業実施主体が事業協同組合等の場合の組合員を含む。)。また、「株式会社」等にあつては、「出資者」等を記入すること。
- 8 「事業実施主体における役職名」の欄には、農事組合法人は「理事」、株式会社は「取締役」、合名会社、合資会社等は「代表」等と記入すること。
- 9 「備考」の欄には、農業生産法人である場合に農地法第2条第3項第2号に掲げる要件のいずれかを記入すること。この場合常時従事者は「常」、農地等の使用収益権を移転・設定しているときはその旨を記入すること。
- 10 「雇用に関する目標」の欄の目標年度においては3人以上とすること。
- 11 今年度既に採択が決定及び実施している事業があれば枠を追加し事業名及び事業概要を記入すること。

2 事業の概要

<p>事業の内容 及び実施方法</p>	<p>(1) 事業の内容 【注】どのような6次産業化に取り組むのかについてできるだけ詳細に記載してください(新商品を製造・販売する場合、その商品のポイントや販路の確保の方法等を記載) 当社では、平成〇〇年度から加工用に適したトマトを〇〇a導入し、「トマトジュース」や「トマトカレー」等の加工品開発を新たに取り組み、…………… このために必要となる△△加工機械・施設を整備します。 原材料として使用するトマト「品種名〇〇〇」はリコピン含量が豊富であり、また耐病性も極めて高いことから、収量が年間約■●トンと安定的に……………付加価値をつけ、新たな加工品として販売することを計画……………。このため平成△△年から、〇〇農産物加工指導センターの指導のもと、……………新商品開発に取り組んできました。……………試作品については、消費者モニターテストや商談会を通じて……………実施してきました。 今回開発する新商品の特徴は、完熟トマトのみを原料に用いていることと、また〇〇製法を用いることでトマトの風味を損ねることなく……………、ビタミンC含量等の栄養素が豊富であるのが特徴です。 △△△については…………… ……………「●●●●●●●●」をモットーに取り組んで参ります。</p> <p>【女性起業化枠】女性起業家枠で申請する場合のみ記載 ①「女性の能力を発揮するものであること」について記載 新商品の開発にあたっては、地域の生活改善女性グループのネットワークを活用し、……………消費者モニターテストを行うなど……………。またパッケージデザインについては、女性ならではの感性をいかしたロゴマークを……………</p> <p>②「女性による施設の運営体制であること」について記載 加工施設の管理責任者は女性代表の〇〇が担当し、衛生面から品質管理まで……………。製品の最終チェックは……………機械に頼るのではなく、……………野菜ソムリエの資格を持つ△△が●●を行い……………女性ならではの取組みを行います。</p>
<p>事業の効果 (自らの経営改善 の他、地域農業、 地域経済への効果 等を記入)</p>	<p>【自らの経営改善について】 生産から加工・販売まで一貫して行うことにより……………△△のような付加価値の高い……………●●を導入することにより、大幅なコスト削減が可能となり……………所得向上に貢献できるものと考えております。</p> <p>【地域農業への効果】 〇〇〇〇〇の6次産業化の先進的な取組により……………地域農業への波及効果をもたらし…………… …………… ……………若手農業者の意識改革につながるなど……………新たに6次産業化に取り組む者が……………地域農業の発展に寄与します。</p> <p>【地域経済への効果】 〇〇〇〇〇によって新たな雇用を生み出すとともに……………地域資源の再発見により、来客数が増加し……………若者や女性にも訴求力の高い商品開発により……………地域の活性化が図られます。</p>

事業の スケジュール	平成○年○月 加工施設の建設着工 平成○年○月 完成 平成○年○月 加工開始 平成○年○月 製品出荷
---------------	---

注1 実施要領第5の2を選択している場合は、「事業の内容及び方法」に「**新商品**」の ①名称・②概要・③セールスポイント を必ず盛り込むこと。

2 1の(1)の女性起業家枠申請の有無について有を選択している場合は「事業の内容及び実施方法」の欄に『**女性の能力を発揮するものであること**』及び『**女性による施設の運営体制であること**』が分かるように記入すること。

3 機械・施設の設置計画 … 事業実施要領第9の1の(1)のウ及びエ

	機械名	用途	処理能力	規格・形式	設置台数	総事業費 (円)	負担区分(円)				融資先		竣工予定 年月日	備考	
							国庫 補助金	自己資金		その他	金融機関名	償還 年数			
								内借入金							
機械	スライサー	トマトカット	○kg/時	○○-6000	1	2,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000		○○銀行	4	25.2.1		
	野菜洗浄機	トマトの 洗浄	○kg~○ kg/○回	YS-2-187	1	2,450,000	1,225,000	1,225,000	1,225,000		○○銀行	4	25.2.1		
	合計						4,450,000	2,225,000	2,225,000	2,225,000					
施設	施設名	種類名	構造・規格		着工予定 年月日	総事業費 (円)	負担区分(円)				融資先		竣工予定 年月日	備考	
	トマト加工施設	建物	鉄骨平屋建 15.00m×10.5m		24.10.1	40,000,000	国庫 補助金	自己資金		その他	金融機関名	償還 年数	竣工予定 年月日	備考	
								内借入金							
合計						40,000,000	20,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	○○銀行	4	25.2.1	その他は ○○市補助	
機械・施設の合計						44,450,000	22,225,000	12,225,000	12,225,000	10,000,000					

注1 「用途」の欄には、「○○のカット」、「○○の冷蔵」、「○○の梱包」等当該機械が備えている機能を記入すること。

2 「融資先」には「借入金」がある場合記入すること。

3 「施設名」には、「○○食品加工施設」、「○○育苗施設」等を、「種類名」の欄には、「建物」、「電気設備」、「空調設備」等を記入すること。

4 「機械・施設の合計」には機械、施設の「総事業費」、「負担区分」の合計を記入すること。

5 複数の機械・施設を導入する場合は、欄を追加し記入すること。

4 機械・施設の利用・計画 …… 事業実施要領第9の1の(1)のエ

機械・施設名	対象農林水産物 連携農林水産物名	利用期間	利用日数	月別利用計画												年間処理・生産量	備考
		目標	目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
スライサー	トマト	4月～10月	〇〇 日	0.5	0.5	0.5	1	1	1	0.5						5	トン
野菜洗浄機	トマト	4月～10月	〇〇 日	0.5	0.5	0.5	1	1	1	0.5						5	トン
			日														トン
			日														トン
			日														トン
			日														トン
			日														トン
			日														トン

- 注1 複数の機械・施設を導入する場合は、機械・施設ごとに記入すること。
 2 複数の農林水産物について利用する場合は、農林水産物ごとに記入すること。
 3 「利用期間」については、「通年」、「〇月～〇月」等分かるように記入すること。
 4 「月別利用計画」については、原則として、事業対象の農林水産物処理量を記入すること。

5 組織の収支計画 … 事業実施要領第9の1の(1)のオ

(1) 農林漁業者団体

経営全体の収支計画

		1年度目(25年3月期)	2年度目(26年3月期)	3年度目(27年3月期)	4年度目(28年3月期)	5年度目(年 月期)
①農業収入		〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	千円
品目	項目					
トマト	経営規模	〇〇 a	〇〇 a	〇〇 a	〇〇 a	a
	生産量	〇〇 t	〇〇 t	〇〇 t	〇〇 t	t
	売上高	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
キュウリ	経営規模	〇〇 a	〇〇 a	〇〇 a	〇〇 a	a
	生産量	〇〇 t	〇〇 t	〇〇 t	〇〇 t	t
	売上高	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
水稻	受託規模	〇〇 a	〇〇 a	〇〇 a	〇〇 a	a
	生産量	〇〇 t	〇〇 t	〇〇 t	〇〇 t	t
	売上高	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
農産物加工品の売上高		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	
作業受託収入		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
②農業経営費		〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	千円
原材料費		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
施設・機械費		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
	うち減価償却費	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
出荷販売経費		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
雇用労賃		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
支払利息		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
支払地代・賃借料		〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円	千円
その他()		千円	千円	千円	千円	千円
農業所得(①-②)		〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	〇〇〇 千円	千円

注1 様式については記載項目の追加等、適宜変更して記載してよい。

2 この様式に準ずる既存の書類(データ等)がある場合、その写しを添付してこれに代えることができる。

9 本事業で扱う農林水産物の自社生産割合 ……実施要領第9の1の(2)

注 実施要領第2の1 農林漁業者団体が自ら行う6次産業化の取組を選択した者のみ記載

新商品の場合は、その原料となる農林水産物の数量を記入する。

総合化事業で用いる農林水産物		1年度目 (24年3月期)	2年度目 (25年3月期)	3年度目 (26年3月期)	4年度目 (27年3月期)	5年度目
トマト <small>(トマトジュースの原材料となるトマトの数量)</small>	全数量①	○○ t	○○ t	○○ t	○○ t	t
	自社生産量②	○○ t	○○ t	○○ t	○○ t	t
	割合=②÷①	○○. ○ %	○○. ○ %	○○. ○ %	○○. ○ %	%
トマト <small>(トマトカレーの原材料となるトマトの数量)</small>	全数量①	○○ t	○○ t	○○ t	○○ t	t
	自社生産量②	○○ t	○○ t	○○ t	○○ t	t
	割合=②÷①	○○. ○ %	○○. ○ %	○○. ○ %	○○. ○ %	%
	全数量①	t	t	t	t	t
	自社生産量②	t	t	t	t	t
	割合=②÷①	%	%	%	%	%
	全数量①	t	t	t	t	t
	自社生産量②	t	t	t	t	t
	割合=②÷①	%	%	%	%	%
	全数量①	t	t	t	t	t
	自社生産量②	t	t	t	t	t
	割合=②÷①	%	%	%	%	%

- 注 1 複数の新商品の場合には、農林水産物ごとに新たに欄を付け加えること。
 2 複数の農林水産物の場合には、農林水産物ごとに新たに欄を付け加えること。
 3 「割合」における目標年度の欄は50%以上であること。
 4 基本的には数量(t)を用いて算出することとするが、必要に応じて金額(千円)を用いて算出しても良いこととする。

11 専門用語の説明

これまでの記述内容に関して専門用語がある場合は下記に説明を記載すること。

用 語	説 明
リコピン

12 女性起業家枠

応募するカテゴリにチェックを入れ、必要に応じて表を記入すること。

株式会社 <input type="checkbox"/> 代表権を女性が有している <input checked="" type="checkbox"/> 役員の過半数が女性である	合名会社 <input type="checkbox"/> 代表者社員が女性 <input type="checkbox"/> 社員の過半数が女性	農業者の組織する団体 <input type="checkbox"/> 代表者が女性である <input type="checkbox"/> 構成員の過半数が女性
旧有限会社 <input type="checkbox"/> 取締役の過半数が女性	農事組合法人 <input type="checkbox"/> 理事の過半数が女性	